

一般会計予算決算常任委員会産業建設分科会審査日程

日時 9月6日(金) 産業建設常任委員会終了後

9月9日(月) 午前9時～

場所 第1委員会室

1 議案第68号 令和元年度山陽小野田市一般会計補正予算(第3回)について

経済部

(1) 歳出(特定財源を含む)に係る説明

- 6-1-3 農林水産課
- 6-1-4 農林水産課
- 6-1-5 農林水産課 (歳入 16-2-4、22-1-4)
(地方債補正: 農業施設整備事業債)
- 6-2-2 農林水産課 (歳入 16-2-4、17-1-2、19-1-11)
- 7-1-2 商工労働課 (歳入 22-1-9)
(地方債補正: 工業団地整備事業債)
- 11-4-1 農林水産課 (歳入 13-1-2、15-1-3、22-1-8)
(地方債補正: 農業用施設災害復旧事業債)

(2) 歳出に係る質疑

2 議案第56号 平成30年度山陽小野田市一般会計歳入歳出決算認定について

審査番号	項目	ページ	審査事業	担当部・課
産①	6 款 農林水産業費	220-233	31	農業委員会事務局 農林水産課
	11 款 災害復旧費 1 項、3 項	290-293		
産②	5 款 労働費	216-221	28	商工労働課、勤労 青少年ホーム
	7 款 商工費 1 項 1、2、5 目	232-239	27 29 30	

産③	2 款 総務費 3 項 2 目 4 款 衛生費 1 項 3 目 ※4-1-3 は浄化槽設置整備事業補助金、山口県合併処理浄化槽普及促進協議会負担金のみ	162-163 206-207		建設部
	8 款 土木費	240-257	<input type="text" value="32"/> <input type="text" value="33"/> <input type="text" value="34"/> <input type="text" value="35"/>	
	11 款 災害復旧費 2 項	292-293		
産④	歳入（産業建設常任委員会所管部分） 11 款 12 款 1 項 13 款 1 項 4～7 目、2 項 1、4～6 目、 14 款 1 項 3 目、2 項 3～5 目 15 款 1 項 3 目、2 項 3～5 目、3 項 4、5 目 16 款 1 項、2 項 1 目 18 款 1 項 6、7、10 目 20 款 3 項 4 目、4 項 2 目 5～8 節 21 款 1 項 4、5、8 目	74-75 74-75 76-83 84-87 90-91 94-99 100-101 104-105 108-109 113-115 116-121		農業委員会、経済部、建設部

- ※ 1 審査は審査番号ごとに職員を入れ替えながら行います。
- ※ 2 審査の進行状況により、審査の前倒し、先送りを行うこともあります。
- ※ 3 決算審査の方法は、審査番号ごとに次の順序で行います。
- (1) 審査対象事業の説明（事業概要、実績、成果、課題及び改善策、今後の方向性を簡潔に説明）及び質疑（複数ある場合は、1 事業ごとに行う）
 - (2) 上記以外の部分の質疑
- ※ 4 9 日（金）午後 1 時からは請願の審査をするため産業建設常任委員会を開催します。請願審査が終わり次第、一般会計産建分科会に入り、午前の続きから審査を行います。

「小野田・楠企業団地への防火水槽の設置について」

【経済部商工労働課】

【経緯】

平成30年12月25日

- ・ 鈴秀工業(株)進出に伴う調印式（小野田・楠企業団地G-1、M、P区画）を開催した。

平成31年4月

- ・ 鈴秀工業(株)が新工場建設のため開発行為の許可申請を行ったところ、宇部山陽小野田消防局から新工場建設予定の区画の付近には消火栓が1基設置されているが、開発行為の許可申請に同意する水量に達していないとの指摘があった。
- ・ 市から宇部・山陽小野田消防組合に対して新工場完成までに消防水利を確保する旨の誓約書を提出し同意を得る。

令和元年5月

- ・ 鈴秀工業(株)の新工場建設に着手した。

【開発の許可申請に係る消防の同意の基準】

① 消火栓 1 m³/分以上かつ連続40分以上の給水能力が必要

② 防火水槽 40 m³以上

①または②のいずれかで、140mの半径の円で工場敷地を包含すること

※「宇部・山陽小野田消防組合開発行為に伴う消防水利施設の同意又は協議に関する事務処理要綱」に基づく

※現行の鈴秀工業(株)付近の消火栓の水量は、水道管の水の量が少ない時間帯で約0.8 m³/分となっている

【消防水利の確保の方法】

鈴秀工業(株)の新工場建設予定地付近に防火水槽を設置する。

【防火水槽設置のスケジュール】

令和元年 7月	測量調査開始
令和元年 9月	工事費の補正計上
令和元年10月	設置着手
令和2年 3月	完成
令和2年 4月	鈴秀工業(株)操業開始

【参考】

鈴秀工業(株) 山口第2工場の概要

取得面積	25,386.43 m ²
事業内容	精密異形磨棒鋼の製造
設備投資額	約30億円
従業員数	43名（最終51名）

鈴秀工業株の小野田・楠企業団地への進出に伴う防火水槽設置予定位置

